

提案

日付：2022/4/22

件名：ゴミに関する負担を一部の人に押し付けないでください

1. 問題、課題：

ゴミ収集に関する負担はどういう制度にしてもできます。

その負担を広く全員で受け持つのか、一部の人へ過大な負担を押し付けることですか。資源ゴミに関しては後者です。町はいつまでこの状態を続けるつもりなのか。

仕事を持ちながらも善意で衛生指導員を受けてくださった方は、月1回欠勤、もしくは年休を使わなければなりません。役場職員のかたは衛生指導員を頼まれたら、受けられますか？寒川内の職場なら、8時以後すぐ出れば間に合うかもしれませんが、他市では無理です。衛生指導員が始まったころは専業主婦も多くなんとか回せていたのかもしれませんが、今は多くの人が働いています。

当番ですら、小さい子どもさんのいる人や超高齢者の方には荷が重すぎます。

その上、おそらく承知の上でだしている違反ゴミ（時間外にでています）の分別や洗淨（つまり後始末）を要求され、このような不愉快な仕事を衛生指導員に押し付けて町はゴミの減量をうたっていたわけです。（衛生指導員が導入された目的がゴミ減量のためとありました）今回それはしなくてよくなりましたが、結果どのぐらいの違反ゴミがでているかを是非集計してください。

その違反ゴミを減らすにはどうしたらいいかを是非考えてください。

ゴミの集積所があるから、違反ゴミを平気で捨て（夜中に車でだしにくる）、騒音被害をおこし、通学通勤の時間帯の道路を狭め、仕事を休まなければいけないのです。

町のアンケートで8割弱のひとが衛生指導員をしたことがないといっています。そして資源ゴミの場所は今のままでいいと。衛生指導員をしたことのない人にとっては人ごとなのです。自分の家の前が集積所になっても今のままでいいのでしょうか。衛生指導員をたのまれたら、快くやっていただけるのでしょうか。

戸別収集にするとお金がかかるので袋を値上げしますと回答がきますが、まるで袋代が大幅に上がってもいいのか、と脅しをかけられているようです。可燃ゴミの袋代が他よりも高ければ可燃ゴミを減らそうとするでしょう。リサイクルのためのプラ容器包装の袋が無料になれば、できるだけそちらに出そうとするのではないのでしょうか。

資源ゴミは家の前で収集ならば、洗わなければ残されてしまうのできちんとせざるを得ないでしょう。（それは戸別収集の弊害とはいえないと思います。むしろ町民への啓蒙です。）

全部のごみを戸別にとはいいません。藤沢市では資源ゴミを戸別収集にしたことで増えた経費は5500万円とタウンニュースで報告しています。（コンテナが不必要になる。コンテナ設置のための運搬が必要がなくなる等で）自治体規模が1/9ほどの寒川町ではどのくらいかかるとみこまれているのでしょうか。藤沢市では戸別にしたことで収集時間は1ルートで10分から15分増えたぐらいで燃費は逆によくなっているという回答があります。

負担を一部の人に押し付ける方法はやめてください。

2.改善案：

資源ごみを戸別収集にする。（家の前にバケツなどに入れて出すことで一目で違反ごみかどうかわかる）
それにともない、衛生指導員は廃止する。

3.改善後の効果：

違反ごみがへる。

回答

<ゴミに関する負担を一部の人に押し付けないでください>

【所管：環境課】

日頃より寒川町の環境行政にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

資源物の収集日にその管理を衛生指導員（自治会）にお願いしていることについては、過去にも「負担に感じている」とのご意見をいただいております、その解消のひとつとして、ご指摘いただきました「違反ごみの持ち帰り・出しなおし」を令和4年度からなくしたところです。

本年2月に田端地区で実施した収集方法の試験運用では、資源物の一部を資源物置場ではなく通常のごみ集積所に置いていただくなど、衛生指導員の負担を少なくする試みをいたしました。現在、田端地域の皆様や収集業者のアンケート結果を取りまとめているところです。

ご提案いただきました資源ごみの戸別収集については「資源ごみの戸別収集」についての回答をご参照ください。衛生指導員の廃止についてのご提案につきましては、引き続き負担を軽減できるよう検討してまいります。